

3 研究のまとめ

平成 29 年度の本研究委員での取組を振り返り、成果と 2 年次に向けた課題をまとめました。

(1) 成果

- ・録画した授業を委員会で分析し、日々の授業を見直していく際の具体的な留意点をまとめ、それらを基に「授業チェック表」を作成しました。また、授業改善を実施するに当たっての手立てについて検討し、「授業チェック表」に対応した「手立て一覧表（具体例）」を作成することができました。
- ・研究委員の先生方の日々の実践を中心とした考察と文献研究を基に、三つの資質・能力について明らかにすることができました。

(2) 課題

- ・現在も日々の授業を通して「授業チェック表」と「手立て一覧表（具体例）」は、修正を行っているところです。この後も、実践を反映していくことで、若手の先生方でも経験を積まれている先生方でも活用することができる汎用性のある内容にしていこうと考えています。
- ・中学校数学科で育成を目指す「数学的に考える資質・能力」が、「数学的な見方・考え方」を働かせ、数学的活動を通して育成する必要があることから、「数学的な見方・考え方」の働かせ方が重要なポイントと考えられます。そこで、数学的に考える資質・能力を身に付けさせるために、数学的活動を一層充実していく質的改善をどのように進めるかについて研究を進めていきたいと考えます。